

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和元年10月8日 VOL. 121

「アクティブシニア応援フェア」を開催！



林家木久蔵さんによる講演

令和元年9月28日（土）、藤枝市生涯学習センターにおいて「アクティブシニア応援フェア」を「健康福祉大会」と同時開催しました。「アクティブシニア応援フェア」は、高齢者にいつまでも元気で活躍し健康寿命を伸ばしてもらうために、高齢者になっても新たな社会参加をするきっかけづくりとして平成30年から開催したもので、今年で3回目となります。昨年度まで静岡県の事業として実施していましたが、本年度から藤枝市独自の事業としたため、新たな試みとして健康福祉大会との同時開催で行ったものです。福祉分野で功労のあった市民や団体への表彰の後、「木久蔵流 笑いと健康」と題して落語家の林家木久蔵さんの講演が行われ、「笑うことで健康になり、長生きするのでたくさん笑うのがいい」と笑うことを勧め、父親の木久扇さんの爆笑秘話を紹介するなどして会場を笑いの渦で包みました。講演の後には、シニア世代が主力となって活躍する市民活動団体などのブース展示による活動紹介が行われ、来場者は団体の活動内容の説明を聞いたり、介護予防のトレーニングの「ふまねっと」や「脳トレ」の体験などに参加したりしました。この日集まった約500人の参加者により、会場は熱気に包まれました。市では、今後も積極的に高齢者の社会参加を啓発していきます。



ふまねっとを体験する参加者

葉梨地区で「地域支え合い出かけっCARサービス」がスタート！



使用する車両のキーのレプリカを木瀬地区社協会長へ贈呈する栗田副市長

令和元年10月1日（火）に葉梨地区交流センターで、「地域支え合い出かけっCARサービス葉梨ささえ愛隊出発式」を行いました。「地域支え合い出かけっCARサービス」は、地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）などが主体となって、運転ボランティアによる高齢者の外出支援をする取組で、市が市社会福祉協議会に委託をして地区社協に自動車等を提供する市の支援制度を活用して行うもので、西益津地区に続いて本市で2例目となります。事業の初日となるこの日は、新たな取組のスタートを見届けるために運転ボランティア「葉梨ささえ愛隊」のメンバーや地区社協の役員など約60人が式に出席しました。挨拶をした栗田副市長は「先進的な取組としてのモデルケース」と期待を述べ、葉梨の地区社協の木瀬会長はこの事業の実現への感謝の意を述べるとともに「これからがスタート」と意気込みをにじませました。式後、早速スーパーマーケットへ行き、利用者は生鮮食品などの買い物を行いました。葉梨地区では、週3回買い物支援を行う予定です。

令和元年10月1日（火）に葉梨地区交流センターで、「地域支え合い出かけっCARサービス葉梨ささえ愛隊出発式」を行いました。「地域支え合い出かけっCARサービス」は、地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）などが主体となって、運転ボランティアによる高齢者の外出支援をする取組で、市が市社会福祉協議会に委託をして地区社協に自動車等を提供する市の支援制度を活用して行うもので、西益津地区に続いて本市で2例目となります。事業の初日となるこの日は、新たな取組のスタートを見届けるために運転ボランティア「葉梨ささえ愛隊」のメンバーや地区社協の役員など約60人が式に出席しました。挨拶をした栗田副市長は「先進的な取組としてのモデルケース」と期待を述べ、葉梨の地区社協の木瀬会長はこの事業の実現への感謝の意を述べるとともに「これからがスタート」と意気込みをにじませました。式後、早速スーパーマーケットへ行き、利用者は生鮮食品などの買い物を行いました。葉梨地区では、週3回買い物支援を行う予定です。



買い物を済ませる利用者

バックNoの検索は

